



「する」「みる」「ささえる」「育てる」

スポーツで元気なまちプロジェクト

市民とアスリートが「元気を与え合うプロジェクト」



本市では、市内に国際スポーツ大会が開催できる規模の施設が整ったことから、子どもたちに「本物」を見てもらう機会を数多くつくる必要があると考えています。スポーツに取り組む子どもたちにとって、世界レベルのプレーを直接見ることは最高の刺激になります。

また、本市をホームタウンとして活動するプロバスケットボールチーム「佐賀バルナーズ」や本市をホームアリーナタウンとするプロバレーボールチーム「SAGA久光スプリングス」、本市でユースチームが活動する「サガン鳥栖」は、トップカテゴリーで活躍し続けるあこがれの存在であり、チームの活躍は市民にとって本市を誇りに感じ、日々の生活に活気を与えてくれます。市民の応援がチームを強くし、チームの活躍が市民や子どもたちにチカラを与える。そんな好循環が、まちを元気にしてくれるものと期待しています。

このため、本市では、国際スポーツ大会開催誘致に取組み、プロの世界で活躍する「佐賀バルナーズ」「SAGA久光スプリングス」「サガン鳥栖」を支えていきたいと考えています。



【プロジェクトによる効果】

市民がトップ選手のプレーを「みる」機会が増え、スポーツを「する」、ボランティアや指導者として「ささえる」人たちを増やします。

さらに身近なプロスポーツ選手を目標にすることで、優秀な選手が「育つ」こと、そして、将来は彼らが地域にチカラを与える好循環を生み出す原動力となることも期待しています。

【寄附金の使途】

- ・国際スポーツ大会開催費への助成
- ・チームと市民がふれあうイベントの拡充
- ・チームの練習場への支援など、プロチームへの後援

企業様

スポーツ支援、こどもの夢の応援、地域貢献で企業イメージ向上！



「市民の誇り、子どもたちの憧れ」としてチームのファンが増加！
応援がチカラとなり活躍し続ける！



大会開催地として知名度向上、プロチームの活躍で「魅力向上、地域活性化」で、まちが元気に！